

神田喜一郎 おののけ 支那學者、文學博士。明治二十年十月十六日京都
生れ、昭和五十九年四月十日歿（八九七—一九八四）。號雲。大正十年京
都帝國大學文學部支那史學科卒。大谷大學教授を經く、昭和四年臺北
帝大教授、一十七年京都國立博物館初代館長。『神田喜一郎全集』全
十卷（昭和五十八年—六十一年刊）がある。

著書『岳梅記』（合著・兼文堂編、大正八年九月十五日京都・兼文堂
書店）、『東洋學說林』（昭和二十二年十一月—二十五年弘文堂）、『白
本書紀古訓攷證（漢上の訓詁學上より見たる）』（昭和二十四年一月
—二十五年養徳社）、『懷徳堂の過去と現在』（合著、昭和二十八年十一
月十八日大阪・大阪大學）、『墨林閑話』（昭和五十一年十月十二日
岩波書店）、『中國書道史』（昭和六十年六月六日岩波書店）等。